

「土木鋼構造診断士・診断士補」業務経歴証明書 (更新受講)

申請日: (西暦)

年 月 日

フリガナ	コウコウゾウ タロウ	印	生年月日(西暦)
氏 名	鋼構造 太郎		1970年1月1日
勤務先	設問 (1)		
※ 業務経歴の 上記の者の実 証明者	B. 業務経歴証明書 の内容を選んで記載する場合の記入例		
勤務先名及び所			
受講会場/番号	東京 /	受講資格: 土木鋼構造診断士の資格保有者 (登録後3年以上、4年未満)	

業務経歴経歴

※経験業務には主として鋼構造の管理等に関する業務をご記載ください(管理とは点検・診断・維持・補修・補強等に関する業務)
 ※更新の方は前回更新日からの約3年分の経歴をご記入ください
 ※大学院で土木鋼構造に関する研究を行なった方は、その期間と内容もご記載ください

期間(西暦)	経験年数	勤務先及び部署	施設分野	経験業務 (業務内容・担当業務等)
20〇〇年 4 月から 20〇〇年 1 月まで	0 年 10 ケ月	株式会社鋼構造診断	鉄道	〇〇橋の補修設計
20〇〇年 2 月から 20〇〇年 3 月まで	1 年 2 ケ月	株式会社鋼構造診断	道路	道路点検診断業務
20〇〇年 4 月から 20〇〇年 3 月まで	1 年 0 ケ月	株式会社鋼構造診断	港湾	港湾点検診断業務
年 月から 年 月まで	年 ケ月			

【解答用紙記入例】

診断士用

受講番号

202〇年度「土木鋼構造診断士」修了考査 解答用紙

設問(1) A Bのどちらか選んだ方に○をし、該当する項目を記入してください。

A. 継続学習・教育記録申告書

<選んだ番号> -

<選んだ講習会等の名称>

※ a グループの場合は講習会名、b グループの場合は論文タイトル等、c グループの場合は講習会・講演会・委員会の名称を記載すること。

更新講習会を選ぶ場合は、a-①「202〇年度土木鋼構造診断士・診断士補 更新講習」と記載すること。

○を付ける

B. 業務経歴証明書

<「業務経歴経歴」欄に記載した期間> 20〇〇 年 4 月～ 20〇〇年 1 月

<「業務経歴経歴」欄に記載した経験業務 (業務内容・担当業務等)>

〇〇橋の補修設計